

2024年1月12日(金)【ラピッドカー】 運用シミュレーションを実施しました

先日、会議室でラピッドカー運用に向けたシミュレーションを実施しました。

会議室に用意された4つの椅子と研修用の模型。



4つの椅子がラピッドカーの座席、
後ろ側の模型が乗せられたストレッチャーは、救急車という想定です。



指令センターからの要請を電話で受けて、行先と患者情報をメモ。
慌てず、必要な情報をしっかり聞き取らないといけません。

トランシーバーで招集をかけたら、
救急救命士の運転で現場へ駆け付けます！！

車内では、安全運転を考慮しつつ、
医師・看護師が消防と連携して情報を集めます。



現場に到着すると、先に到着している救急隊と合流し、
いち早く医師と看護師が救急車に乗り込みます。

病院へ向かう道中も、必要に応じて、
処置を続けていきます



一分一秒を争う現場を想定して
実際の動きを確認していきますが、
運用を目前に全員が真剣です。
改善点や必要なものがたくさん見えてきました。

- 薬剤バックは誰が持ち運ぶ？
- それぞれの職種が身に着けるポシェットには何を入れるべき？
- 情報収集の効率と正確性をあげるには？
- 全力で動きながら記録が取れるか？！
- 病院や消防への連絡方法は？



メモもびっしり。議論が白熱した運用訓練でした。

訓練を終えて…

救命救急センター 後藤縁センター長より
クラウドファンディングにご支援いただいた皆様へ



クラウドファンディングへのご支援ありがとうございます。
世界的な半導体不足により車両の到着が遅れ、
ずいぶん時間がかかってしまいましたが、
いよいよ稼働することができそうです。

皆さんの命を守り、予後をよくするため活動していきます！